

釧路湿原国立公園
温根内木道 自然情報
 鶴居軌道跡遊歩道
2012年2月

連日 -10℃以上の朝を迎える釧路湿原
 昇り始めた太陽の光に照らされ、霧氷に覆われた湿原はキラキラと輝きます
 木道上は30cmほどの雪が積もっているので
 散策にはスノーシューや歩くスキーがあると便利です



注意



夏は入り込めない湿原の上を、直に歩けるのは積雪期ならではの体験!今年には雪が多いので湿原の植生を踏みつけることなく木道周りを散策することもできます。*植物が見えているところは入らないようにしましょう

ただし! 湿原ならではの要注意な場所が潜んでいます。それは「やちまなこ」や「湧水地」などです。
 やちまなこは、気温によっては凍っているように見えても、湧水地からの温かい水が湿原の地下を網目のように流れてやちまなこに繋がっています。つまり、やちまなこの周辺は溶けやすい状態なのです。
 やちまなこ以外にも、木道周辺には水面をのぞかせていたり、雪の上に水がにじんで凍っている場所があります。徐々に温かくなっていくこれからの季節、雪の下には「目覚めかけ」のやちまなこが潜んでいる可能性があるため、あまり木道から離れすぎず、足場を確かめて楽しんでください!



今日はスノーシューで散策!
 雪の上をザクザク歩きます
 歩くスキーやスノーシューは
 ビジターセンターで
 無料レンタルを行っています
 お気軽におたずねください!

中回り 約2km

スタート地点
 温根内ビジターセンター
 終点★ (155)

冬でも凍らない湧水地には
 たくさんの生きものが集まります
 湧水地のまわりでは
 いろいろな種類の動物の足あとを
 見つけることができます



44
 スゲ湿原
 雪原
 C1

運がよければ…
 キタキツネに会えるかも
 もしれないよ!



姿は見えないけど
 わたしの足あと♪

タンチョウが遊んだ
 痕跡がたくさん見られるかも!
 (137) 湧水地



展望地
 外回りコース
 Uターン

まあるいフン
 似ているけど見分けがつかない?

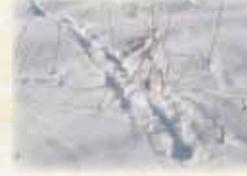


焦げ茶色で丸いフンがた
 くさん集まっています
 チョコボールみたい!?

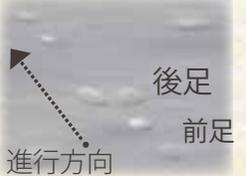


黄土色で数は数個
 エゾシカのフンより
 やや大きめ

エゾシカの足あと



エゾキウサギの足あと



雪が深くなると、引きずっ
 たように線上に続きます



木道脇にぽっかりと穴が!
 その周りには足あとがいっぱい
 キタキツネやエゾクロテン
 アメリカミンクなどの通り道

- 雪の上に見られる足あと
 たくさん見られる
- ・キタキツネ
 - ・エゾキウサギ
 - ・エゾシカ
 - ・タンチョウ
 - ・エゾクロテン
 - ・イイズナ
 - ・エゾタヌキ
 - ・エゾアカネズミ
 - ・エゾヤチネズミ
 - ・カラス
- ※アメリカミンク (特定外来生物)
 クロテンの足あととそっくり